

多能工養成研修

対象者(参加者)

会員企業の既雇用者

鉄筋多能工研修：11名(作業員(土工))

型枠多能工研修：19名(作業員(土工))

イベント内容

鉄筋工及び型枠工として、働くために必要な基礎的な知識・技術を習得するために、現場での作業がスムーズに行えるように実技をメインに学ぶ。

○鉄筋多能工研修：鉄筋の種類と特性、役割について学び、実際図面通りに加工組み立てを行うことにより現場での対応に役立つ。

1 オリエンテーション

2 講義

- ・鉄筋材料と役割、曲げ加工組立、安全管理(座学)
- ・実習内容、班編成(4組)
- ・図面の読み取り、材料準備、加工(実習:以下4班単位)
- ・ライパーでの曲げ加工、切断実技(実習)
- ・配筋、ハッカーによる鉄束線の緊結(実習)
- ・完成検査
- ・解体(実習)
- ・再組立(実習)
- ・完成検査
- ・電動結束機、電動切断機等、最新機器の実演と実習
- ・解体(実習)
- ・片付け、清掃
- ・講師講評(座学)

○型枠多能工研修：型枠及び型枠材料の役割について学び、実際図面通りに型枠を組立設置することにより現場での対応に役立つ

1 オリエンテーション

2 講義

- ・型枠材料と役割、組み立てと脱型手順(座学)
- ・図面の読み取り、材料準備(実習)
- ・実技実習班編成とリーダー決定(4班)
- ・実習内容説明(集水桁2班・重力擁壁2班)
- ・資材準備、加工・組立実技実習
- ・完成検査
- ・解体
- ・片付け、清掃
- ・講師講評(座学)
- ・片桐組改良機器の実物説明
- ・現場職人としての心得
- ・質疑

イベント趣旨

- ①職人不足のため多能工の育成が急務
- ②特に鉄筋工、型枠大工が不足している
- ③現場では、細かく指導される機会が少なく、質問もしにくい状況であり、技術習得が困難であるため、この研修を通じて、現場ですぐに通用する技術の習得を目指す。

多能工養成研修

開催日 : 平成27年11月26～27日

開催場所 : 建災防岐阜県支部 上西郷教習所

主催者等 : (一社) 岐阜県建設業協会

(鉄筋多能工研修)



講義 (座学)

(型枠多能工研修)



講義 (座学)



鉄筋組立実習



雨中での実技実習 重力擁壁班



電動機器の操作実習



集水枡班